

令和3年度第4回瀬戸市女性活躍推進及び男女共同参画審議会

◇日時：令和4年2月18日（金） 午後2時から午後2時40分

◇会場：オンライン会議（Zoom）（事務局及び浅井委員：市役所4階庁議室）

◇出席者：（順不同敬称略）

＜審議会委員＞ 横井寿史 杉山仁朗 三枝麻由美 吉田恵美子 加藤純
浅井文彦 馬場恵実 中井康代 石塚大祐 萱岡愛
西尾綾香 青山一郎

＜事務局＞ まちづくり協働課 課長 中島宗仁 主幹 杉江圭司
課長補佐兼協働第1係長 戸田律子 協働第1係主事 桜木理沙

◇欠席者：弓削恵理子 加藤佐紀子

【事務局】 本日はご多用の中、ご出席いただきありがとうございます。ただいまから、令和3年度第4回瀬戸市女性活躍推進及び男女協働参画審議会を始めさせていただきます。本日、加藤委員及び弓削委員より欠席の連絡をいただいておりますのでご報告いたします。ここからの進行は横井会長お願いいたします。

【会 長】 今年度、最後の会議ということで、本来であれば対面で実施したかったところですが、このような状況ですので、オンライン開催とさせていただきます。

■議題1 パブリック・コメントの実施結果について

【会 長】 議事に従って進めていきたいと思えます。議題1「パブリック・コメントの実施結果について」、事務局より報告をお願いします。

【事務局】（資料1について説明）

【会 長】 ありがとうございます。ご意見のある方は挙手をお願いします。特になければ議題2に移ります。

■議題2 誰もが輝くトライアングルプランⅣ最終案について

【会 長】 議題2「誰もが輝くトライアングルプランⅣ最終案について」、事務局より説明をお願いします。

【事務局】（資料2について説明）

【会 長】 ありがとうございます。前回の内容も含めて、何かご意見はありますか。今まで、様々なご意見をいただけてきましたので、次の議題に移ります。

■議題3 誰もが輝くトライアングルプランⅣの進捗報告様式について

【会 長】 議題3「誰もが輝くトライアングルプランⅣの進捗報告様式について」、事務局より説明をお願いします。

【事務局】（資料3・4について説明）

【会 長】 ありがとうございます。事務局からの報告を受けて、ご質問等ありますか。

【委 員】 資料3の左上に「数値目標」とありますが、隣にある「1」という数値が数値目標かと思いました。「指標番号」など、書き方を変えたほうが良いと思います。

【事務局】 ご指摘ありがとうございます。「指標項目」ないし「指標」に変更させていただきます。

- 【会 長】 事前の事務局との打ち合わせで、資料3のコメント欄にどのような内容が入ってくるのかと聞いたところ、数値の増え方や、その時期特有の事情によって、大きく数値が変動してしまった場合に、毎回審議会などで質問が出てくるので、経年でそのような事情がわかるようになっているということでした。その他いかがでしょうか。
- 【委 員】 資料4で、一番右側の参考が「令和2年度」になっています。「令和3年度」はまだ終わっていないので、参考には書けないということかと思います。黄色の部分は、令和4年度の実施概要となっており、令和3年度が抜けているのに違和感があります。この様式を使うタイミングはいつなのでしょう。
- 【事務局】 まだ令和3年度の実績がでてきていないので、資料4には令和2年度の実績が入っています。こちらの様式を使用するのは、次年度の取組からとなりますので、令和4年5月の審議会では、この様式ではなく、今まで使っていた第3次プランの進捗管理シートを用いて報告させていただきます。令和5年2月の審議会の際に、はじめて令和4年度の実績を今回の資料3・4の様式に落とし込んでいきたいと思えます。
- 【委 員】 資料3に各課が入力するというイメージですか。この様式だと目標ごとにページが分かれていて、たくさん回答しなくてはいけない印象を受けます。オンラインを活用するなど、入力する際のハードルを下げる工夫ができればと思います。
- 【事務局】 資料3・4は同じエクセルになっており、別シートになっています。資料4に入力すると、資料3に自動的に反映される形となっており、できるだけ各課が入力しやすい形を考えていました。資料3の2番目にある『市内の「愛知県ファミリー・フレンドリー企業」登録数』は、取組や内容の欄に斜線が入っていると思いますが、こちらは直接的な取組を行っていませんので、そういうものについては、様式3のコメント欄に直接入力していく形になっています。

■議題4 答申について

- 【事務局】 誰もが輝くトライアングルプランIV策定に関する審議事項が終了いたしましたので、審議会から市長への答申をいただくこととなります。これまでの審議会における委員皆様のご意見を踏まえ、答申書（案）（資料5）を事務局において作成いたしましたので、これにつきまして、討議をいただきたいと思えます。
- 【会 長】 ありがとうございます。この答申書案について、意見があればお願いします。（1）では、オール瀬戸で進めるということ盛り込んでおり、そこが一番大きなところだと思います。（2）については、SDGsの議論が途中であったと思えます。SDGsをいれると大きすぎるのではないかという意見もありましたが、ジェンダー平等の重要性を全体で共有したので、記載しています。
- 【委 員】 そもそも答申はどういうものなのでしょう。これには期間はあるのでしょうか。
- 【事務局】 今年度第1回の審議会において、市長から諮問させていただき、5年間のプランを皆様に策定をしていただきたいとお願いさせていただきました。そのプランに対しての答申ということで、委員長名で出させていただきますものになります。
- 【委 員】 今後5年間実施するプランに対する審議会からの回答ということですね。
- 【事務局】 はい。
- 【委 員】 （1）（2）の提案で異議はないですが、「図られたい」「推進されたい」という漠然とした形で書いてあります。少し踏み込んで、毎年経年変化を見ているので、数値目標はいらなくても、具体的なところまで、踏み込む必要はないのでしょうか。
- 【事務局】 今後も審議会では、進捗管理ということで、常に実施内容や指標の達成具合については報告させていただき、その都度、HPで内容を広く情報を発信していくこととなります。向こう5年間、前向きに取り組んでいくということでまとめさせていただきました。
- 【会 長】 審議会は続いていきますので、瀬戸市の動き、市民や事業所、各団体の動きを見ながら、意見を交わしながら進めていければと思っています。その他ありますか。

【委員】 答申の内容について、審議会で是非を図るのであれば、諮問を見せてもらわないと良いのか悪いのか判断しづらいと思いますが、見せていただけますか。

【事務局】 諮問書は第1回審議会の時に出ささせていただきました。今、データでお見せすることができないので、諮問書を読み上げさせていただきます。(諮問書読み上げ)

【委員】 その中にSDGsというキーワードがあるのですね。分かりました。

【会長】 諮問に対する答申なので、的確なご質問だったと思います。他にいかがでしょうか。

【委員】 2月18日付けとなっていますが、答申そのものは今日付で行うのでしょうか。

【事務局】 審議会の会長に読み上げていただき、市長が受け取るという形になっていますので、本日付となっています。

【委員】 分かりました。

【会長】 これから、この場で市長に渡します。他によろしいでしょうか。

では、この内容で答申させていただきます。(答申読み上げ)

この答申を市長にお渡ししたいと思います。よろしく願いいたします。

【市長】 どうもありがとうございました。委員の皆様、日頃から行政にご理解・ご協力いただきありがとうございます。

ただいま、瀬戸市女性活躍推進及び男女共同参画審議会より、答申を頂戴しました。長時間の議論、ありがとうございました。心より熱く御礼を申し上げます。皆様の専門性を活かした意見や、時代に即したご意見をいただき、このようにプランが策定できましたことに、改めて感謝いたします。男女共同参画の推進については、様々な主体がそれぞれの強みを生かして、主体的に取り組むこと、連携して取り組んでいくことが重要であると認識しています。社会情勢が激しく変化する中、多様性を認め合い、個人の能力と個性を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現に向け、推進してまいります。今後共、皆様のお力添えを賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。また、先ほどの議論の中でありました、審議会と今後の計画の進捗状況についての情報公開並びに情報交換は、積極的に実施していきたいと思っていますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。本日は誠にありがとうございました。

【事務局】 市長はこの後他の公務がございますので、ここで退出させていただきます。

【会長】 本会議の議題はこれで終わりとなります。今年度これで終わりになりますので、皆様から何か男女共同参画の推進にあたって、発言しておきたいこと、感じていることなどがありましたら、お願いいたします。先日は瀬戸市の男女共同参画のイベントがなくなってしまい、私も登壇予定だったので楽しみにしていましたが、このような時代ですから、仕切り直して、またよろしくお願い申し上げます。

ここで、今年度を持って、平成28年度から当審議会の副会長を務めていただきました富士特殊紙業株式会社の杉山代表取締役会長がご退任となりますので、一言お願いいたします。

【委員】 ご苦労様でした。この審議会には、瀬戸の企業代表ということで、参加させていただきました。配布された膨大な資料にある通り、全市を上げて実施される取組をまとめたものですので、ほとんどのことは網羅されていると思います。私共の企業では、手が届かないところまで、みなさんの意見を聞きながら、プランを立てていただきました。それが、今回の「誰もが輝くトライアングルプランⅣ」に集約されたと思います。その間における市当局、審議会の皆様のご努力に驚嘆しています。

さて、一昨日中電ホールで、ファミリー・フレンドリー企業の表彰式がありました。私共は、中堅企業の分野でいただきましたが、大企業は、日本特殊陶業株式会社と株式会社トヨタシステムズが受賞しており、全部で4社でした。ファミリー・フレンドリー企業という言葉は次期プランの中に出てきていますし、審議会でも話題になりました。この制度について説明をいただき、当社も影響を受け、やれるところからやってきた積み重ねが、受賞に結びついたと思っています。私は今年度で退任させていただきますが、最後に皆様にいい成果物をお渡しすることができたと思っています。当審議会委員になっていたことで、会社へ問題提起や参考意見を提示することができ、受賞に結びついたということは、会社にとっても十分に参考になり

ましたし、支援を頂いたと思います。今後もこの審議会におかれましては、皆様でフォローしていただき、答申の内容に沿った地域になることを心からお祈りし、また皆様のご活躍を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

【会 長】ありがとうございました。受賞も素晴らしいことですし、企業のフロントランナー、パイオニアとして、瀬戸市の企業を引っ張っていただけると、まさにオール瀬戸で、男女共同参画が進んでいくのではないかと、非常に感銘を受けております。長年、委員のお勤めありがとうございました。

それでは、最後に、事務局より連絡事項をお願いします。

【事務局】ありがとうございました。杉山副会長には、平成28年度から審議会を牽引していただき、心から感謝申し上げます。審議会を離れられましても、引き続きご指導、ご助言を頂けると幸いです。

改めまして、委員の皆様、1年間に渡りまして熱心にご議論いただき、ありがとうございました。おかげさまで、よいプランができました。この新たなプランをもとに、市民、地域、事業所、関係機関と連携し、このプランの最大のテーマである「多様性を認め合い、個人の能力が発揮でき、誰もが輝けるまちせと」の実現に向け、男女共同参画事業に様々取り組んでまいりたいと思っております。引き続き皆様のお力添えをよろしく願いいたします。

それでは、最後に今後のスケジュールについてお知らせします。次回の庁内会議が令和4年の5月に開催する予定となっています。皆様に審議いただく審議会については、6月に開催予定となっています。令和3年度におけるプランの進捗状況等について、ご報告をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。日程が決まりましたら、ご案内いたします。

【会 長】ありがとうございます。それでは、以上をもって、令和3年度第4回瀬戸市女性活躍推進及び男女共同参画審議会を終了します。本日はありがとうございました。